

徳島文理大学通信



徳島文理大学
総務部広報室
徳島市山城町
〒770-8514
☎088-622-9611

本学は、学生用ポータルサイトを本年4月より開設しました。このサイトを通して、大学からの「お知らせ」や、履修している科目の「休講・補講・試験」などの情報を閲覧することができます。さらに、平成19年度には、個人別時間割や成績、健康診断結果等のサービス開始を予定しています。

学生ポータルサイト開設!!

http://ss.pt.bunri-u.ac.jp/BunriPortal/
(徳島キャンパス)
http://ss.pk.bunri-u.ac.jp/BunriPortal/
(香川キャンパス)

平成18年度 入学式 希望を胸に キャンパスライフスタート



平成18年度入学式＝徳島校体育館

平成18年度入学式が4月6日、徳島校で、8日香川校でそれぞれ厳粛かつ盛大に挙行された。厳かな雰囲気の中、真新しいスーツに身を包んだ新入生に、桐野豊学長が「知識を獲得し、生産する方法を身に付けられ、変化できる社会に適応できる。初心を忘れず希望を持ち続けたい」と式辞を述べ、新入生を激励した。



新入生代表 井上達也さん (徳島校)

新入生は徳島校・香川校合わせて1502名。内訳は大学院・専門職大学院62名、専攻科16名、第3年次編入生76名、薬学部237名、人間生活学部471名、総合政策学部54名、音楽学部26名、香川薬学部151名、工学部73名、文学部97名、短期大学部239名、となっている。

これら二つの指標は、徳島文理大学の教育研究のレベルが我が国の私立大学の中でトップレベルに位置していることを示していると言えましょう。

私ども徳島文理大学の教職員は、きれいな空気が水、おいしい農産物・水産物等、恵まれた環境のこの四国の地にしっかりと根を下ろし、なおかつ、国際的な視点をもって世界の趨勢を常に捉えながら、大学本来の使命である、教育と研究を推進しています。まさにグローバル (Global + Local = Think Global, act local) な教育研究



学長メッセージ

学長 桐野 豊

徳島文理大学の卒業生の皆様、保護者の皆様、学長の桐野です。これまでの日本の社会における大学の役割は、極言すれば、若者を偏差値により選別することであったと言えるかもしれません。しかしながら、本来若者一人ひとりが持つ能力は、偏差値で示されるように他人と比較するためのものではありません。徳島文理大学は、教育の原点に立ち返り、学生一人

ひとりの能力を最大限に引き出すように、適切で最善の教育を教授するものでなくてはならないと考えております。特に総人口が減少に転じ始めた我が国では、これまで以上に個々の能力を開花させるための教育が重要であります。

徳島文理大学では、「自立協同」という建学の精神のもとに、個人個人がこの難しい時代を自立して生き抜く知識の力を教授し、かつ、他者を思いやるこころを養って、協同してよりよい社会を築くことに貢献できる人材を育てて参る所存です。

それでは、徳島文理大学は、全国約600の私立大学の中で、どのような所に位置しているのでしょうか？我が国政府の高等教育への支出総額は、GDPの約0.5%に過ぎず、先進国平均の半分くらいであります。

本学に対する経常費補助金の平成18年度配分額は、約11億1500万円であり、これは全私立大学中54位であります。

これら二つの指標は、徳島文理大学の教育研究のレベルが我が国の私立大学の中でトップレベルに位置していることを示していると言えましょう。

私ども徳島文理大学の教職員は、きれいな空気が水、おいしい農産物・水産物等、恵まれた環境のこの四国の地にしっかりと根を下ろし、なおかつ、国際的な視点をもって世界の趨勢を常に捉えながら、大学本来の使命である、教育と研究を推進しています。まさにグローバル (Global + Local = Think Global, act local) な教育研究

学園創立120周年記念事業の一環として、学生サポートセンターを中心とするアメニティ施設などの複合施設「メディアセンター」の建設を進めている。

メディアセンターは、平成19年1月完成予定で、鉄骨鉄筋コンクリート造11階建て、延べ床面積約1万平方メートルを有し、学生のキャンパスライフをサポートする施設となる。

1階には、主に学生生活

▼学生が書いてきた論文を見てみると、インターネットから引っ張り出した情報を丸写しにした作品に出会うことがある。真偽も確かめずだ。これでは困る。学生もまた「インターネット・リテラシー」を高めることが求められている。

【指定申請中】工学部に臨床工学科を開設

―香川校―

平成19年4月、香川校工学部に臨床工学科を開設し、現代医療に不可欠な医療機器のスペシャリストである臨床工学技士を養成する。臨床工学技士は、人工呼吸器や血液浄化装置、人工心臓装置などの生命維持管理装置の操作やメンテナンスを行う専門技術者で、病院では手術やICU(集中治療室)、人工透析室などにおいて専門的な業務に従事する。近年の医療技術の進展とともに、医療機器の進歩にはめざましいものがあり、ますます高度化、精密化する医療機器を専門的操作・管理できるエキスパートが必要になってきている。今後この職種の需要はますます高まるものと予想されている。

臨床工学技士になるためには、医学及び工学の知識・技術を身につけ、必要

な単位を修得し、国家試験を受けなければならない。最新の医療機器を設置し、臨床現場にも対応できる実習室を整えるなど、恵まれた環境の中で、臨床経験豊富な卓越した専門性を備えた教授陣をそろえ、学生の学習ニーズに十分に応えるチーム医療の重要性が叫ばれる中で、医療スタッフの一員として確固とした知識・技術を身につけることはもちろん、人間の尊厳を預かる医療人として高い倫理性や責任感を兼ね備えた人材の育成を図っている。

を確実に実現していくために、最新の医療機器を設置し、臨床現場にも対応できる実習室を整えるなど、恵まれた環境の中で、臨床経験豊富な卓越した専門性を備えた教授陣をそろえ、学生の学習ニーズに十分に応えるチーム医療の重要性が叫ばれる中で、医療スタッフの一員として確固とした知識・技術を身につけることはもちろん、人間の尊厳を預かる医療人として高い倫理性や責任感を兼ね備えた人材の育成を図っている。

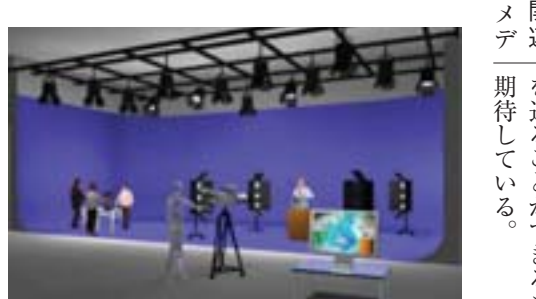
学生サポート施設 充実図る 「メディアセンター」建設着々と

学園創立120周年記念事業の一環として、学生サポートセンターを中心とするアメニティ施設などの複合施設「メディアセンター」の建設を進めている。

メディアセンターは、平成19年1月完成予定で、鉄骨鉄筋コンクリート造11階建て、延べ床面積約1万平方メートルを有し、学生のキャンパスライフをサポートする施設となる。

1階には、主に学生生活

▼学生が書いてきた論文を見てみると、インターネットから引っ張り出した情報を丸写しにした作品に出会うことがある。真偽も確かめずだ。これでは困る。学生もまた「インターネット・リテラシー」を高めることが求められている。



バーチャルスタジオ

▼著名な劇作家である山崎正和・大阪大学名誉教授から「新聞には編集機能があり、情報の価値、真偽を見分けて紙面化している。でもインターネットには、それが一切ない。だから危ない」という話を聞いたことがある。

▼新聞の編集機能とは、訓練を受けた取材記者が真偽を見極めながら記事を書き、整理記者がその価値を判断して一面から社会面まで、各記事を紙面に貼り付けていく作業を指す。読者はその配列を見て、ニュースの軽重を知ることができ

ACANTHUS

インターネット全盛時代である。ブログ、メルマガ、SNSなどコンピュータを

開くと様々な

情報が洪水のように飛び出してくる。

▼とはいえ、インターネットから得られる情報には功罪の両面がある。

▼「功」の方は、とにかく便利なことだ。過去の政治、経済、国際的な事案や事件の詳細を思い出すとしても、その年代や登場人物が出てこないことがある。そんな時、検索サイトを開き、知りたい項目を打ち込めば、即座に最低限の情報を入手することができ、実に手軽である。

▼「こう書く」と、いいことづくめのようだが、「罪」の部分も少なくない。いやそれどころか、より深刻な問題点を多々含んでいる。その最たるものが、インターネットの世界には虚偽の情報が多数混在しているということだ。

理事長による姉妹校訪問

イタリヤ パヴァイア大学 学術協力協定書の調印式

平成17年11月10日に学術協力協定の仮調印が済んでいたイタリヤのパヴァイア大学との協定の正式調印式が平成18年5月5日にパヴァイア大学学長室で行われた。



パヴァイア大学は、1631年創立、イタリヤではポロニア大学に歴史ある大学で、今後、薬学部、音楽学部、工学部などでの具体的協力関係が進められていくことになる。

特に薬学部では新しい研究領域として美容薬学などが考えられている。また工学部では、ナノ・ロボットを用いた治療法など共同研究、教授、研究員、学生などの交流が期待されている。

なお、パヴァイア大学では国際化時代に対応するため今後5年間に主な授業をすべて英語で行う計画をしているとのステラ学長の話があった。これはヨーロッパでのエラスムス・ムンデユス計画に沿ったもので、今後コンソーシアムでのカリキュラム作成など各大学がグローバル化に対応する必要性にせまられているからである。大学生が自由に

マサチューセッツ工科大学理事長と 村崎理事長が会談

平成18年5月9日村崎理事長はマサチューセッツ工科大学(MIT)を訪れ、かねてから築いていた協力関係を一層深めるためにMITのデーナ・ミード理事長並びに副学長のフィリップ・クレイ博士と各々会談をした。また海洋工学のクリス教授、増淵名誉教授とも交流を深めた。

MIT理事長との会談では、終始和やかな雰囲気であり、予算、経費、研究費、人件費など大学経営の問題から絵画などの芸術談話にまで及び、同じ大学経営者の立場から親交の実をあげることができた。

また新しく学長に就任されたスーザン・ホックフィールド博士は、桐野学長と旧知の間柄であるが、ヨーロッパに出張中であり、今回は副学長のフィリップ・グレイ博士との会談となった。MITとは1995年の



徳島文理大学100周年の年に協定を締結して以来、本学工学部との研究員レベルでの交流が中心となっていた。

MITでは、工学部出身の卒業生が世界各地で活躍しており、特に今後ナノ物質科学での共同研究など期待されている。

シエナンドー大学 村崎理事長が名誉博士の称号を受ける

平成18年5月13日シエナンドー大学での卒業式に村崎理事長が招待され名誉博士の称号を授与された。

本学とシエナンドー大学とは平成12年5月1日学術交流協定にサインして以来、音楽療法という新しい分野で、本学を日本の拠点として開発していくためのさまざまな試みがなされてきた。アメリカのその分野での権威ローバッカー博士は、本学の客員教授として、講演をはじめ授業、セッションを定着させ、本学の音楽療法を年々大きく育ててきた。本学からも教職員を

派遣し、両大学の絆を深めてきた。そんな中、今回、村崎正人理事長への名誉博士授与の運びとなった。アメリカ・ヴァージニア州のウィンチェスターにあるシエナンドー大学は、南北戦争の激戦地区にあり、丘陵地帯に広がるキャンパスは広々としており、病院などと連携して、地域の住民に開かれた環境にある。卒業式は5月13日にこのキャンパスで執り行われた。前夜は特別ゲストの晩餐会が行われジェームス・デービス学長のあいさつ、シエナンドー・シンガーズのアー

トラクションなど温かい歓迎の場があった。

卒業式は、野外の会場で行われた。卒業生学生の入場には、楽団によってマーチが演奏され、雰囲気はもうあがった。学士、修士、博士がそれぞれ独自の帽子とローブをまとい明るい雰囲気の中で席が埋まった。

特別ゲストの村崎理事長を含む4人が正面に設置された席に入場した。デービス学長のあいさつ、ゲスト・スピーカーのジョン・ワナー米国上院議員の話があり、続いて4人の名誉博士の授与式が執り行われた。一人ひとりの業績が発表され、名誉博士の称号が授与された後、それぞれ4000人あまりの聴衆に向

かつてあいさつをした。今回村崎理事長が名誉博士の称号を授与されたこと、今後ますますシエナンドー大学と本学との絆が深まり、教授の交流、学生の交流、地域社会との交流が広まっていくものと期待されている。

学生による 国際交流

ランガラ大学

平成18年5月17日から22日の間、姉妹校ランガラ大学(カナダ)の学生21名が徳島キャンパスを訪れ、本学の学生と交流をもった。



ランガラ大学の学生たちは座禅の体験や英語の講義などに参加した。授業では互いの文化を紹介したり、本学の学生と協力して様々な課題に挑戦したりして親睦を深めた。また5月21日に行われた「遍路体験」では、眉山の麓12キロの道のりを本学の学生と一緒に歩き、四国文化に触れた。当日は天候にも恵まれ、絶好の遍路体験日和となった。長い道中に



は、険しい山道もあったが、学生らはお互いを励まし、助け合いながら歩き切ることができた。この日の体験は、参加学生にとって忘れられない出会いとなり、今後の自信につながるものとなった。

香港城市大学

平成18年6月25日から7月8日の日程で、姉妹校香港城市大学の学生24名が文部省の日本語研修のため、香川キャンパスに滞在した。研修内容は、午前中が日本語の授業、午後が日本文化などを体験する課外活動になっており、今回の研修では、文学部の学生がアシスタントとして香港城市大学生の日本語学習のサポートを行った。課外活動では浴衣体験や華道体験、さらに漆工房見学や団扇製作など伝統文化を体験した。



7月6日には徳島キャンパスを訪れ、本学の学生と一緒に授業を受け、同日夕刻の理事長主催歓迎パーティでは、学生と語り合い、楽しいひと時を過ごし交友を深めることができた。

事務組織 見直しについて

IT推進部

平成16年度後半に事務組織の実態調査や職員及び学生のアンケート調査を行い、様々な問題点の指摘や意見をいただいた。それらを解決する方法として、①データの共有化を図るための統合データベースを構築し、事務グループウェア及び学生ポータルサイトを導入した。

そして、②平成19年度より事務組織を変更して、学生サポートを担当する学生支援ユニット、教員サポートを担当する教育研究支援ユニット、組織全体を管理する総務ユニットの3つの事務組織を基本として大学事務を運営していくこととした。現在の事務組織は「一部」いしします。

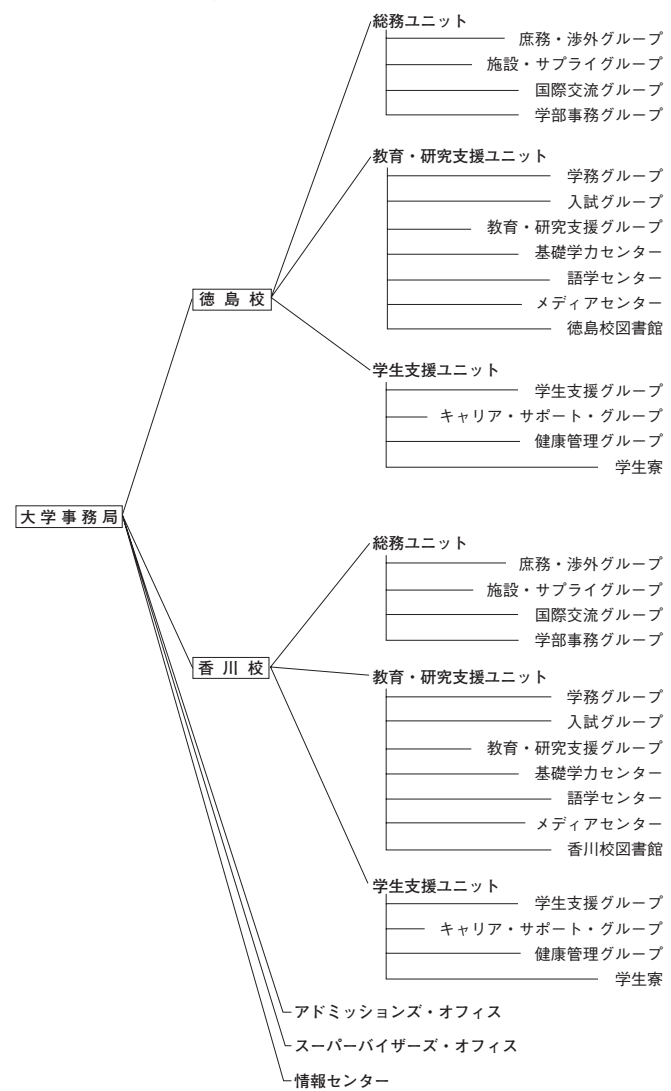
また、今回のシステムの導入は、国が実施する「平成17年度先進的の負荷平準化機器導入普及モデル事業」に位置づけられ、電力負荷平準化の重要性や有効性を広くPRする役割も担っている。

NAS電池 システム導入

本学は、「地球環境にやさしい事業活動」に力を入れており、その一環として電力負荷平準化を図るため、徳島キャンパスにNAS電池電力貯蔵システムを導入した。

このシステムを導入したことにより次のような効果が期待できる。
①夜間の電力を貯蔵し昼間に放電することにより、ピーク削減と負荷平準化を行うことで契約電力を削減できる。
②化石燃料比率の低い夜間電力の利用は、二酸化炭素等の環境負荷の軽減につながる。

新事務組織表



英語スピーチコンテスト

平成18年6月1日(木)、
 香川キャンパス・村崎サイ
 メモリアルホールにおいて
 第12回英語スピーチコンテ
 ストが開催された。今年の
 メインテーマは「私のモツ
 トー」、大学・短大を合わ
 せて14名の学生が熱弁を振
 るった。厳正なる審査の結
 果は次の通り。

◆最優秀賞

野々瀬梨沙 (短期大学部
 言語コミュニケーション
 学科2年)

「Smiles Give Us
 Positive Energy」
 [Learning Through
 Experiences]

◇入賞

井野 雅也 (人間生活学
 部児童学科1年)
 角田 綾子 (香川薬学部)

英語スピーチコンテ ストを終えて

◆最優秀賞 野々瀬梨沙
 短期大学部 言語コミュニ
 ケーション学科 2年



今回の英語スピーチコン
 テストに出場することは、
 本番まであまり時間がなか
 ったことや大勢の聴衆の前
 で5分間もスピーチできる
 自信がなかったたので、とて
 も迷いました。しかし、ワ
 トソン先生や友近先生から
 「とてもいい経験にな
 るから」とか、「当日まで
 の練習やアドバイスをもら
 ったりする過程がとても大
 事なこと、自分自身のた
 めにもなる」と熱心に勧め
 て頂いたので出場すること



ENGLISH SPEECH CONTEST
 *最優秀者2名は、夏に開
 催される夏期カナダ英語研
 修(24日間)に招待される。

カナダ・韓国海外研修

—異文化発見、
日本文化再発見—

◆夏期カナダ英語研修

平成18年7月15日から同
 8月7日の24日間、姉妹校
 ランガラ大学(カナダ)で
 行われる
 夏期英語
 研修に本
 学の学生
 23名(第
 12回英語
 スピーチ
 コンテス
 ト最優秀
 者2名を
 含む)が
 参加して
 いる。
 午前中
 はランガ
 ラ大学教
 授による
 教室での
 授業、午
 後は学外
 で様々な
 課題をこ
 なす課外
 活動を行
 っている。
 この研修
 の狙いは、
 厳選され
 たカナダ
 人家庭で
 のホーム
 ステイや
 授業を通
 じて、英
 語運用能
 力向上と
 異文化理



◆夏期韓国語研修

24日間の研修から得た経
 験を今後の英語学習やキャ
 ンパスライフなどにいかし
 て欲しい。

本学姉妹校である檀國大
 学(大韓民国)で夏期韓国
 語研修が平成18年7月2日
 から同7月29日までの日程
 で昨年度に引き続き行わ
 れ、今回の研修には4名が
 参加した。
 研修中は、檀國大学教員
 や檀國大学で日本語を学ん
 でいる学生たちが本学学生
 の韓国語の学習や寮生活な
 どをサポートしている。
 参加した4名は研修を通
 じて、韓国語を学ぶと同時
 に、日本語と日本文化を再
 認識する良い機会となった。

海外研修生・留学生 募集のお知らせ

◆ヨーロッパ芸術研修

毎年好評を博している
 「ヨーロッパ芸術研修」の
 募集を予定している。
 ウィーンでの音楽やルー
 ブル美術館の所蔵する名画
 の数々、絢爛豪華な宮殿や
 建築物、崇高で厳肅な教会
 や端正な街並み、いずれも
 歴史と伝統が今に息づいて
 いる。14日間の日程でウイ
 ーン、ローマ、パリなどの
 ヨーロッパ有名6都市を訪
 れる研修は、生涯を通じて
 の貴重な体験となること

しょう。
 ○研修期間
 平成18年12月15
 日～28日(14日
 間)
 ◆檀國大学特別
 派遣留学
 長期語学留学と
 して「檀國大学特
 別派遣留学」の実
 施を予定してい
 る。留学期間は、
 平成19年4月から
 1年間。
 研修や留学に興
 味のある方は、国
 際部にお問い合わせ
 ください。



시대대학 학생을 위한 한국문화강좌
 7월 1일 - 7월 30일 주회: 단국대학교 인문과학대학

TOEICテスト

傾向対策と集中力で755点獲得

文学部 英米言語文化学科 4年 高田 裕規



TOEICテストは世界
 60か国で実施され、日本の
 企業でも高く評価されてい
 ます。私は1年の時から学
 内受験を利用してチャレン
 ジしていましたが、最初は思
 っていたほど点がとれなかつ
 たため、さらなるスコア
 アップをめざして本格的に
 勉強に打ち込むことにしま

TOEICテストでは、
 まず出題傾向をつかむた
 めに各パートの問題を数多
 く解くことが不可欠です。
 次に「読める」だけではな
 く、「聞ける」単語を増や
 すために、ディクテーション
 (聞いた英語の書き取り)
 を重点的に行いました。英
 語の本を読むことも大切な
 練習で、「ハリー・ポッター
 」のシリーズはすでに2
 冊読んでいます。また、大
 学のパソコン設備が充実し
 ているおかげで、インタ
 ネット経由でTOEICテ
 スト関連の資料や教材を集
 め、苦手を箇所を重点的に
 勉強したことも効果的でし
 た。
 さらに学内だけでなく一
 般(学外)試験も受験し、T
 OEICテストの雰囲気
 慣れるようにしました。努
 力の甲斐あって、最後に受
 けた試験では755点をマ
 ークすることができました。
 TOEICテストは何と
 いっても出題形式に慣れる
 こと、そして2時間にわた
 る試験の中で集中力を切ら
 せないことが重要です。
 今後さらなる高得点をめ
 ざし、努力したいと思っ
 ています。

新任先生プロフィール

- 平成18年度 新任教員 大学
- 桐野 豊先生 (豊島大学大学院薬学
 研究科 ③薬学博士 ④東京大学
 理学部 ⑤学長 教授・香
 川薬学部)
 - 三ツ井 紀子先生 (三ツ井先生
 ①千葉県 ②お茶の水女子大学大
 学院家政学系研究科 ③博士(学術)
 ④昭和女子大学短期大学部教授
 ⑤教授・人間生活学部)
 - 佐伯 武輝先生 (愛媛県 ①愛媛県
 研究科 ②博士(医学) ④鹿児島
 大学教授 ⑤教授・人間生活学部
 ⑥教授・人間生活学部)
 - 北森 正信先生 (滋賀県 ①滋賀県
 ②滋賀県 ③国立岐阜工業高等専
 門学校 ④(株)教育施設設計所
 ⑤教授・人間生活学部兼本部企画
 部副部長)
 - 島 治伸先生 (徳島県 ①徳島県
 系研究科在任 ②香川大学医学部医
 中等教育局特殊教育調査官 ③教
 授・人間生活学部)
 - 幸田 文一先生 (徳島県 ①徳島県
 ②徳島県精神保健福祉センター所
 長 ③教授・人間生活学部)
 - 澤井 孝子先生 (東京都 ①東京都
 ②お茶の水女子大学大学院
 家政学系研究科 ④秋田大学教授
 ⑤教授・人間生活学部)
 - 庄野 文章先生 (徳島県 ①徳島県
 ②徳島文理大学薬学部
 衛生薬学科 ③博士(医学) ④徳
 島大学医学部付属病院感染対策副
 室長 ⑤教授・薬学部)
 - 竹村 文彦先生 (徳島県 ①徳島県
 ②関西学院大学法学部
 政治学科 ④社団法人徳島ユニ
 ビナス協議会常務理事・事務局
 長 ⑤教授・総合政策学部)
 - 松村 豊大先生 (東京都 ①東京都
 ②同志社大学大学院総
 合政策科学研究科 ③博士(政策
 科学) ④国土交通省航空保安大
 学校 ⑤教授・総合政策学部)
 - 小西 史朗先生 (神奈川県 ①神奈川県
 ②東京医科歯科大学
 医学研究科 ③医学博士 ④早稲
 田大学教授 ⑤教授・香川薬学部)
 - 牧野 悠治先生 (東京都 ①東京都
 ②東京大学大学院薬学
 系研究科 ③博士(薬学) ④人
 フィーマ株式会社製薬技術研究所
 長 ⑤教授・香川薬学部)
 - 谷口 仁先生 (京都市 ①京都市
 ②京都市大学院理学
 研究科 ③理学博士 ④山口大学大
 学院教授 ⑤教授・香川薬学部)
 - 原山 尚先生 (兵庫県 ①兵庫県
 ②京都市大学院薬学
 研究科 ③薬学博士 ④岡山大学
 医歯薬学総合研究科教授 ⑤教
 授・香川薬学部)
- 末 時栄先生 (韓国 ①韓国
 ②東京医科歯科大学大学院
 院医学研究科 ③医学博士 ④三
 菱化学生命科学研究所組織病理室
 長 ⑤教授・香川薬学部)
- 伊藤 悦朗先生 (東京都 ①東京都
 ②早稲田大学大学院理
 工学研究科 ③理学博士 ④北海
 道大学大学院理学研究科助教授
 ⑤教授・香川薬学部)
- 祝 賢治先生 (大阪府 ①大阪府
 ②大阪府立大学大学院
 工学研究科 ③博士(工学) ④三
 井造船株式会社技術本部 ⑤教
 授・工学部)
- 松田 和典先生 (香川県 ①香川県
 ②筑波大学大学院理
 工学研究科 ③博士(工学) ④徳島
 文理大学工学部ナノ物質工学非
 常勤講師 ⑤教授・工学部)
- 榎原 達哉先生 (愛知県 ①愛知県
 ②同志社大学大学院文
 学研究科 ④大阪教育大学非常勤
 講師 ⑤助教・一般総合科目)
- 鈴木 功武先生 (高知県 ①高知県
 ②福岡大学法学部
 ④高知小津高等学校 ⑤助教
 授・一般総合科目兼総務部副部長
 ●真田 富雄先生 (香川県 ①香川県
 ②広島大学工業系教員養
 成所機械工学科 ④石田高等専
 門学校 ⑤助教・一般総合科目兼香
 川就職部副部長)
- 鳥羽 俊明先生 (徳島県 ①徳島県
 ②早稲田大学第一政治
 経済学部 ④城南高等学校
 ⑤助教・人間生活学部兼教務部
 副部長)
- 南波 浩史先生 (岐阜県 ①岐阜県
 ②同志社大学大学院経
 済学研究科 ④滋賀女子短期大学
 助教 ⑤助教・総合政策学部)
- 野地 裕美先生 (北海道 ①北海道
 ②東北大学大学院薬学
 部 ③博士(薬学) ④札幌医療福
 祉専門学校看護学科 ⑤助教・
 香川薬学部)
- 松本 新功先生 (和歌山県 ①和歌山県
 ②総合研究大学院大
 学数物科学科 ④自然科學研
 究機構融合科学研究所 ⑤講
 師・一般総合科目)
- 櫻地 千恵美先生 (徳島県 ①徳島県
 ②徳島大学大学院人間
 自然環境研究科 ④県立看護学院
 ⑤講師・人間生活学部)
- 山城 新吾先生 (宮崎県 ①宮崎県
 ②大阪大学大学院人間
 科学研究科 ④有限会社ブロッ
 ック ⑤講師・人間生活学部)
- 張 洋介先生 (徳島県 ①徳島県
 ②関西学院大学大学院
 法学研究科 ④関西学院大学理工
 学部非常勤講師 ⑤講師・総合政
 策学部)
- 梅原 麻子先生 (徳島県 ①徳島県
 ②徳島文理大学大学院
 家政学研究科 ⑤助手・人間生活
 学部)
- 原田 研一先生 (徳島県 ①徳島県
 ②徳島文理大学大学院
 薬学研究科 ③博士(薬学) ⑤助
 手・薬学部)
- 齋藤 義紀先生 (福島県 ①福島県
 ②東北大学大学院薬学
 研究科 ③博士(薬学) ⑤助手・
 薬学部)
- 三上 隆茂先生 (三重県 ①三重県
 ②東京理科大学大学院
 薬学研究科 ③博士(薬学) ④日
 本学術振興会特別研究員 ⑤助
 手・薬学部)
- 白畑 孝明先生 (山形県 ①山形県
 ②東京大学大学院薬学
 研究科 ③博士(薬学) ⑤助手・
 香川薬学部)
- 榎原 紀和先生 (愛知県 ①愛知県
 ②京都市大学院農学
 研究科 ③博士(農学) ④京都大
 学生存圏研究所 ⑤助手・香川薬
 学部)
- 栗生 俊彦先生 (兵庫県 ①兵庫県
 ②大阪大学大学院基礎
 工学研究科 ③博士(理学) ④東
 京医科歯科大学大学院医歯学総合
 研究科博士研究員 ⑤助手・香川
 薬学部)
- 川端 正俊先生 (東京都 ①東京都
 ②徳島文理大学大学院
 香川薬学研究科 ③博士(薬学)
 ⑤助手・香川薬学部)
- 石原 康宏先生 (京都市 ①京都市
 ②大阪大学大学院理学
 研究科 ③博士(理学) ⑤助手・
 香川薬学部)
- 岸本 泰司先生 (兵庫県 ①兵庫県
 ②東京大学大学院薬学
 研究科 ③博士(薬学) ④大阪大
 学大学院薬学系研究科博士研究員
 ⑤助手・香川薬学部)
- 加藤 千恵子先生 (神奈川県 ①神奈川県
 ②杏林短期大学衛生
 技術科 ④三菱化学生命科学研
 究研究所 ⑤実験助手・香川
 薬学部)

平成18年度 新任教員 短大

 - 藤岡 克則先生 (大阪府 ①大阪府
 ②同志社大学大学院文
 学研究科 ④国際医療福祉大学語
 学教育センター助教 ⑤教授・
 言語コミュニケーション学科)
 - 長井 定明先生 (徳島県 ①徳島県
 ②立命館大学産業社会
 学部 ④株式会社阿波銀行 ⑤教
 授・商科)
 - 福田 真理先生 (徳島県 ①徳島県
 ②徳島文理大学短期大
 学部生活科学科 ④特別養護老人
 ホーム・夢江荘 ⑤助手・徳島文理
 大学短期大学部)

生活習慣難病の改善へ 協力協定締結

健康科学研究所

本学健康科学研究所と徳島大学分子酵素学研究所センターは次の設立趣意のもとで、両学長・理事長の承認を受けて、両研究組織が具体的なプロジェクトの協力協定を締結した。

両所長が平成18年4月28日に調印し、交流協定が5月1日より発効した。

平成18年6月12日、徳大教授7名、文理大学教授6

名が分子酵素学研究所センター会議室にてそれぞれの研究内容を説明し、共同研究の可能分野を協議した。成立した共同研究プロジェクトはそれぞれの所長に報告することとした。

〔設立趣意〕

徳島地区で同一の研究目標をもち、相補する知識と技術を持って活躍する両大学が公式に連携組織を構築

カテキンがDNAと結合 がん予防の仕組み

緑茶カテキンがヒトがんの予防に役立つことを世界に先駆け発表して20数年が過ぎた。その間カテキンの研究論文は著しく増加し、また、緑茶が沢山飲用されるようになった。カテキンのがん予防効果はその抗酸化活性によるもの報告も多

いが、カテキンをヒト肺がん細胞に処理し、DNAやRNAを含む核酸成分を取り出してみると、カテキンと同様な茶色を呈することに私共は気づいていた。そのことから、カテキンは核酸に結合して作用すると考えたが、その直接の証明は容易ではなかった。

本学香川薬学部山口健太郎教授が開発されたコ



ールドスプレイオン化質量分析法を用いると、カテキンがDNAやRNAに結合することが証明された。さらに、表面プラズモン共鳴測定で検討すると、この結合は共有結合ではなかった。今後、カテキンの作用を核酸のレベルで解明する

し、徳島地区発信の国際的貢献をすることを設立の趣意とするものである。

この連携機構の共通プロジェクトは生活習慣難病等生命科学分野の研究と教育とする。

生活習慣病は現代社会の中心的課題の一つである。これを栄養学・代謝学・分子生物学・分子免疫学ならびに生活環境学から総合的に研究し、教育する機構の組織化が必要である。

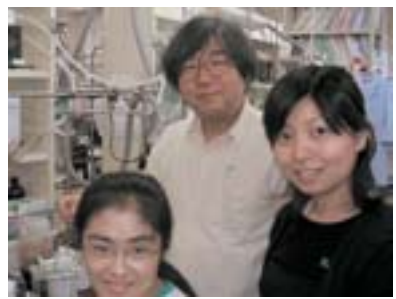
徳島地区には徳島大学疾病学研究所センター7部門と医学部栄養学7講座があり、一方、徳島文理大学には健康科学研究所6部

学会開催のご案内

- 9月16日～18日 ▼日本社会薬学会第25年年会
- 10月20日 ▼日本分光学会 中四国支部講演会
- 11月18日～19日 ▼日本ロールシャハ学会第10回大会
- 12月9日 ▼第47回中・四国保育学生研究大会

第42回 徳島新聞科学賞

薬学部 福山 愛保教授



第42回徳島新聞賞で、薬学部福山愛保教授が科学賞を受賞した。福山教授は身近な植物に含まれる様々な有用生理活性成分の探索と合成および作用機序の解明に関する一連の生物有機化学的研究を続けている。中でもホオノキ、シキミから見いだした神経栄養因子活

性物質の生物有機化学的研究は世界的に高い評価を受けており、その一つは神経変性の修復と神経細胞死を阻止する作用が確認されたことから、認知症の治療および予防薬の開発に大きな期待が寄せられている。一方、旧美郷村川田川の天然記念物であるゲンジボタルが減少したのは、戦後、スギやヒノキを多く植林したこと、それらに含まれる成分が河川中に増加し、ホタルの幼虫期の餌であるカワニナ生育に悪影響を与え、カワニナが減少したことが一つの原因である事実を突き止めた。自治体と共同して自然環境問題に天然物化学的手法を適用した独創性

コケ類から 医薬資源を求めて

薬化学教室

蘇苔類(コケ)は3・5億年前に地球に現れ、世界には2300種あることが知られている。日本では屋久島が、外国ではニュージーランドがコケ類の宝庫である。コケ類は芳しい香り、強烈な辛味や苦味を有する種が多く存在している。しかし、それらの化学成分の単離や構造研究および医薬資源としての開発は、これまで1世紀にわたって全く未踏の世界であった。私も最近ゼニゴケ類から抗炎症活性や抗菌、抗カビ活性を有するマルカンチン類を発見した。さらに、ウスバゼニゴケおよびジンガサ



ゴケから中性脂肪を上昇せずに善玉コレステロールを上昇させる薬物の抽出に成功し、リカルジンCと命名し、内外の特許を取得した。この化合物は全く毒性がなく、きわめて画期的な抗動脈硬化薬として注目され、その全合成が早くもイギリス、ドイツなどで始まっている。またウスバゼニゴケはインフルエンザ薬、タミフルの原料であるシキミ酸を大量含有している。コケは小さい個体であるが医薬品になりうる薬物の宝庫である。

「高性能セリウム酸化物 ナノ粒子の量産技術を開発」

國本研究室



「高性能セリウム酸化物ナノ粒子及びその量産技術の開発」を行い、量産技術を確立しました。

セリウム酸化物は、半導体の研磨剤、有害物質(粒子性浮遊物質や揮発性有機物)の分解・浄化材料、固体燃料電池、白色LED用蛍光体の原料等、広く産業に使われる材料です。今回開発しましたナノ粒子は、その大きさが約20ナノメートル(ナノは10億分の1)の単結晶粒子が凝集した100ナノメートルの均一な粒子であり、従来より微小で粒が揃ったものを工業的に量産できるものになりました。

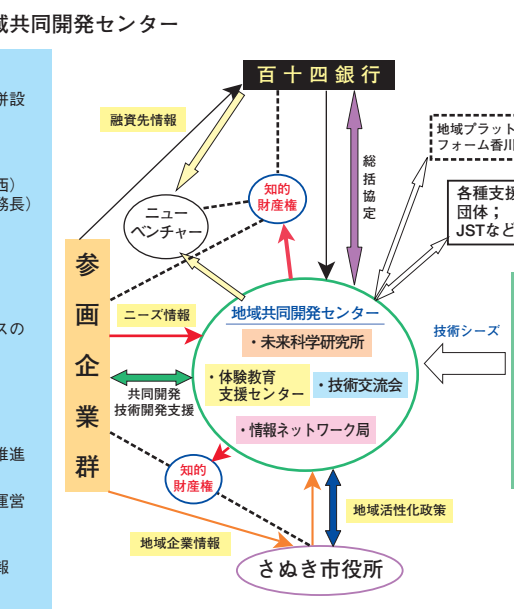
本事業では、研磨剤・燃料電池・蛍光体への応用研究も実際に行い、ナノ粒子化として用いる際の焼結温度の低下や他の物質との反応の進みややすさが確認され、応用した材料の機能の向上や生産上のコストダウンが具体的に見込まれました。

日本トキシコロジー学会 機関誌『The Journal of Toxicological Sciences』に掲載した論文が平成18年度田邊賞に選ばれた。

松井 敦聡 氏

地域共同開発センター設立

平成18年4月15日(土)、徳島文理大学・香川校での「地域共同開発センター」の設立構想説明会が第1回技術交流会とともに実施された。今回の参加は企業43社、公官庁9機関から総勢82名にのぼり盛大なものとなった。センターは、「自前主義の時代から、連携・協力の時代」への社会認識・ニーズへ有効に対応するためのものであると同時に、地域の研究の担い手として、また技術情報などの発信元として、地域活性化に向けた社会への協力、産官学連携への積極的推進役を果たすためのものと期待されている。このセンター活動は、百十四銀行、さぬき市役所の支援を受けている点でユニークなもの



平成17年度 決算の 状況について

表I 資金収支計算書 (単位:百万円)

科目	収入決算	科目	支出決算
学生生徒等納付金収入	9,359	人件費支出	5,106
手数料収入	155	教育研究経費支出	2,179
寄付金収入	38	管理経費支出	740
補助金収入	1,945	施設関係支出	2,638
資産運用収入	105	設備関係支出	2,032
資産売却収入	3	資産運用支出	2,305
事業収入	189	その他の支出	2,030
雑収入	229	資金支出調整勘定	△111
前受金収入	1,635	次年度繰越支払資金	8,029
その他の収入	4,555		
資金収入調整勘定	△2,318		
前年度繰越支払資金	9,053		
収入の部合計	24,948	支出の部合計	24,948

表II 消費収支計算書 (単位:百万円)

科目	収入決算	科目	支出決算
学生生徒等納付金	9,359	人件費	4,992
手数料	155	教育研究経費	4,503
寄付金	62	管理経費	955
補助金	1,945	資産処分差額	225
資産運用収入	105	徴収不能額	1
資産売却収入	3		
事業収入	189		
雑収入	209		
帰属収入合計	12,027		
基本金組入額合計	△2,168		
消費収入の部合計	9,859	消費支出の部合計	10,676
		当年度消費支出超過額	817
		前年度繰越消費支出超過額	592
		翌年度繰越消費支出超過額	1,409

表III 貸借対照表 (単位:百万円)

科目	平成18年3月31日
資産の部合計	97,095
固定資産	88,560
流動資産	8,535
負債の部合計	3,481
固定負債	1,633
流動負債	1,848
基本金の部合計	95,023
消費収支差額の部	△1,409
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	97,095

※表I・表IIは平成17年4月1日から平成18年3月31日まで
 ※表IIIは期末現在
 ※様式は学校法人会計基準に基づき作成
 ※各計数は単位未満四捨五入
 ※資金収入調整勘定…期末未収入金及び前期末前受金を調整
 ※資金支出調整勘定…期末未払金及び前期末前払金を調整

平成17年度 優秀卒業論文・研究・演奏表彰者一覧

学部	学科	氏名
薬学部	医療薬学科	久保祐一
	薬学科	木下貴至
	薬学科	菊池直樹
	医療薬学科	齊藤友紀
工学部	情報システム工学科	御手洗彰信
	環境システム工学科	渡内礼
	情報システム工学科	水川有希子
	機械電子工学科	福田琢也
人間生活学部	人間生活学科	高木涉
	食物栄養学科	西田梨沙
	児童学科	吉田千里
	児童学科	亀井史子
総合政策学部	総合政策学科	小原直子
	総合政策学科	田口佳奈子
	総合政策学科	野田菜々子
	総合政策学科	藤本有香
文学部	コミュニケーション学科	谷本美幸
	コミュニケーション学科	新美佳代
	コミュニケーション学科	大野和代
	コミュニケーション学科	川村幸司
音楽学部	音楽学科	梁井肇
	音楽学科	塚本耕平
	音楽学科	橋本真一
	音楽学科	松本光雄

- ◇保護者会
会長 笹岡三千雄(再)
副会長 谷口純宏(再)
岡本由己子(再)
松尾修(再)
橋口淑夫(再)
谷教子(新)
- ◇後援会
会長 中西文夫(再)
副会長 佐藤徳次(再)
神田睦(再)
四宮肇(再)
福島誠浄(再)
真鍋克俊(再)



平成18年度保護者会・後援会の役員会が6月5日(月)午前10時から、徳島校・国際会議場で役員77名が出席し開催された。平成17年度事業報告・会計決算報告の承認、役員改選、平成18年度事業計画・予算案を審議決定した。改選された新役員の方は次のとおり。(敬称略)

保護者会・後援会

役員会に引き続き保護者会府県別支部長会が、午後12時30分から学園長室で開かれた。18年度の府県別保護者会を次の日程により開催する。本年度も多数ご参加いただき、大学と家庭を結びたい。

平成18年度 府県別保護者会日程

支部	開催日時	会場名	住所 / 電話
徳島	8月6日(日) 10:00~14:00	徳島東急イン	〒770-0834 徳島市元町1丁目24 (088) 626-0109
高知	8月6日(日) 14:00~17:00	高知新阪急ホテル	〒780-0870 高知市本町4丁目 (088) 873-1111
愛媛	8月7日(月) 13:00~16:00	松山全日空ホテル南館	〒790-8520 松山市一番町2-1 (089) 933-5511
大阪	8月18日(金) 13:00~16:00	ラマダホテル大阪(旧東洋ホテル)	〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目16-19 (06) 6372-8181
広島	8月18日(金) 14:00~17:00	広島国際ホテル	〒730-0032 広島市中区立町3-13 (082) 248-2323
兵庫	8月19日(土) 13:00~16:00	神戸東急イン	〒651-0096 神戸市中央区雲井通6-1-5 (078) 291-0109
和歌山	8月19日(土) 13:00~16:00	和歌山東急イン	〒640-8232 和歌山市南汀丁18 (0734) 32-0109
岡山	8月21日(月) 13:00~16:00	ホテルグランヴィア岡山	〒700-8515 岡山市駅元町1-5 (086) 234-7000
沖縄	8月22日(火) 13:30~17:00	ホテルロイヤルオリオン(旧西武オリオン)	〒902-0067 那覇市安里1-2-21 (098) 866-5533
	8月23日(水) 13:30~17:00	ホテルゆがふいんおきなわ	〒905-0011 名護市字宮里453-1 (0980) 53-0031
鹿児島	8月24日(木) 13:30~17:00	京都観光ホテル	〒904-0021 沖縄市胡屋2丁目1-51 (098) 933-1125
	8月25日(金) 14:00~17:00	鹿児島東急イン	〒890-0053 鹿児島市中央町5-1 (099) 256-0109
福岡	8月27日(日) 14:00~17:00	ホテルセントラザ博多	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街4-23 (092) 461-0111
愛知	8月27日(日) 13:00~16:00	名古屋ガーデンパレス	〒460-0003 名古屋市中区錦3-11-13 (052) 957-1022
香川	8月27日(日) 13:00~16:00	全日空ホテルクレメント高松	〒760-0011 高松市浜ノ町1-1 (087) 811-1111

として充実発展させたい。また、支部設置のない地区の方は、府県別の枠に関係なく都合のよい会場にご参加いただきたいと事務局では呼びかけている。

国家試験 合格率

第91回薬剤師国家試験が本学を試験会場として実施された。ここ数年全国的に薬学部の新設が相次ぎ競争が激化している中、89・1%と

非常に優秀な成績を修めた。本学では国家試験に関する講義を行い、スムーズに試験に臨めるようにきめ細かな体制を整え、講義内容も毎年実施される国家試験の設問を詳細に分析し傾向と対策を講じている。全員卒業、全員受験、全員合格をめざしさらなる精進を重ねていきたい。

「世界ボスタートリエンナレートヤマ」は、3年に一度、世界から最新のボスターを公募して開催される日本唯一の国際的なボスター展。第8回を迎えた今回は、世界52の国から3632名の応募があり入選作品はわずか420点。本学卒業生であり、職員でもある敷島さんがB部門(自由テーマによるオリジ

大学4年生になって国家試験まで1年をきった頃、国家試験に向けての勉強を始めました。はじめは、どのように勉強を進めていけばいいのか分からなかった。と、とりあえず科目別に勉強してました。勉強を進めるうちに科目間に関連した問題があることに気づきました。そしてこれらを関連させる方法に変えてから、スムーズに勉強できるようになりました。しかし、何か月も集中力を維持させることや、健康状態を維持することはとても難しく、いろいろ苦労しました。特に集中力が切れそうになったときは、友だちと問題を話し合ったり、勉強を取り入れるように努力したり、時には先生に相談したりして乗り切りました。



梅原 麻子
家政学部 家政学科 管理栄養士専攻
(現 人間生活学部 食物栄養学科)

国家試験を振り返って

管理栄養士国家試験合格体験記

家政学部 家政学科 管理栄養士専攻
(現 人間生活学部 食物栄養学科)

梅原 麻子

「第28回日本文化デザイン会議 '06 in とくしま」、今秋開催!

「日本文化デザイン会議」が、四国で初めて、徳島で開催される。各界の第一線で活躍中のアーティスト、建築家、ミュージシャンら「文化の達人」約100名が集まり、徳島の様々な文化を切り口に、講演、シンポジウム、ワークショップ等の多彩な催しを予定している。

06 in とくしま」徳島県実行委員会の副会長でも

「第28回日本文化デザイン会議 '06 in とくしま」、今秋開催!

「世界ボスタートリエンナレートヤマ」は、3年に一度、世界から最新のボスターを公募して開催される日本唯一の国際的なボスター展。第8回を迎えた今回は、世界52の国から3632名の応募があり入選作品はわずか420点。本学卒業生であり、職員でもある敷島さんがB部門(自由テーマによるオリジ

本学卒業生 “敷島のり子さん” 国際公募展に入選!

「世界ボスタートリエンナレートヤマ」は、3年に一度、世界から最新のボスターを公募して開催される日本唯一の国際的なボスター展。第8回を迎えた今回は、世界52の国から3632名の応募があり入選作品はわずか420点。本学卒業生であり、職員でもある敷島さんがB部門(自由テーマによるオリジ

おどる国文祭 TOKUSHIMA 2007
10月27日(土)~11月4日(日)

お問い合わせは
第28回日本文化デザイン会議 '06 in とくしま実行委員会
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1 徳島県国民文化祭課内
電話 088-621-2343 FAX 088-621-2819
ホームページアドレス
<http://www.jidf-tokushima.jp/>

「ひとつのことに夢中になる、純粹である」という心意気を表現しています。「第28回日本文化デザイン会議'06 in とくしま」と「おどる国文祭」で、あわ文化をどんどん盛り上げていきます。



審査委員長永井一正氏と敷島さん

教員志望者に強力なサポート

教員養成対策室

いわゆる団塊の世代が急速に定年を迎える時期となり、あらゆる職種・職場で、新旧交代の動きが加速化している。教員採用にも大きな異変がみられはじめた。東京都のように、各大学の推薦で一次試験を免除する特典を認める制度を打ち出すなど、優秀な教員を確保するために、どの都道府県も目の色を変えている。また、教員採用数も大きく増加が見込まれて、従来の高倍率も全国的に穏やかになってきたという現状である。

このような情勢の中、本学に新たに教員養成対策室が設置され、教員採用試験突破のための最新の情報提供と多様なニーズに応えるべく積極的な活動を続けている。本年度受験学生を支援するため徳島校・香川校それぞれに教育法規など教職教養を中心に講義を開催し、模擬面接や模擬試験など



教員養成対策室講座

コンサート開催

本場の音楽に酔いしれる

シエナンドーシンガーズ

5月20日、むらさきホールにおいて、姉妹校であるシエナンドー大学シンガーズによるジャズコンサートが開催された。本学は平成12年にアメリカのシエナンドー大学と姉妹校を締結。特に音楽療法の分野において、全米を代表する音楽療法家、マイケル・ローバツカー博士を客員教授として招聘するなど相互交流を図ってきたが、シエナンドー大学学生が本学を訪れるのは今回が



シエナンドーシンガーズ

全国の教員採用情勢に、本学のさわやかな新風を送り込みたいと関係者は、サポート体制を整えている。どの可能なかぎり時間をとって実施している。本学の経験豊かな教員陣による、教員採用試験の要諦を押えた指導に添えて、学生も意欲を燃やして取り組んでおり、成果が期待される。

教育実習を終えて「黄金のメモリー」

人間生活学部 心理学科 4年 佐藤 芳美



どんな生徒でも、誰かと関わってみたいという純粋な心持ちや子どもらしく素直に表現している姿がとても印象的でした。保健室にいても、教室にいても、興味の対象である実習生の私には、毎日生徒から質問攻めにあいました。無口で、開

いかに返事もなかった生徒も、根気強く話しかけ続けたことで、あいさつをしにくるようになりまし。授業を抜け出して先生方に追いかけられ、少しうれしそうに逃げ回る生徒の表情も目にしました。そんな生徒たちに真っ直ぐに向き合い、小さな気づきも大切に先生方の姿勢にも感激しました。担任が生徒一人ひとりを輝かせるために、学級経営に懸ける思いや、学年の先生方の結束力と密な情報共有により、学校全体がそれぞれの生徒のために動いているという実相に触れることができました。



私が、編入学を決定したのは、短期大学1年生の終わりの春でした。当初、私は保育士をめざしていましたが、きつかけは、私が中学3年生の時に、近所の子どもたちと遊んでいる時の出来事でした。遊んでいる最中に子どもたちの2人がけんかを始めました。私は、はじめは少し離れた様子を見ていました。すると、片方の子どもが、一方的な口調でもう片方の子どもに怒っていました。ところが、2人の話をよく聞くと、一方的に怒っている子の方にも問題があることがわかりました。このことを踏まえた私の取り組みによって、2人が納得いくかたちで、互いのいけな

スーパーマンをめざして(編入学体験記)

人間生活学部 児童学科 3年 山下 真矢

子どもたちにとって日常生活の中で、思いやる気持ちや善悪の判断など、生きていく力を人と触れあう中で学んでいくことは、本当に大切なことだと思えます。その時に私は、子どもたちと関わることでできる仕事は自分自身の天職だと強く感じました。

それから、「保育士になりたい」という気持ちを抱き、短期大学に入学しました。幼児期の心身の成長を授業で深く学んだり、実習や子どもたちと触れあう活動を通じて、自分が真に関わりたいと思っている対象としてこれからも頑張ります。

四国巡礼キャラバンコンサート

演奏体験記

音楽学部声楽コース4年 中野 愛美



7月8日、鳴門市で道の駅「第九の里」の開駅式が行われました。そのオープニングコンサートで私たち「文理大学ウインドオーケストラ」と「合唱団」は、第九を演奏する機会をいただきました。

今回の演奏会では地元のみならず、四国各地を巡り、そこで出逢うことであらう地域の方々と音楽をとおして触れあうことを楽しみにしています。

I 入試日程 (1) 自己推薦入試 薬学部・香川薬学部を除く大学各学部と短大で実施 (2) 推薦入試 (大学・短大) 選考日 香川薬学部 11月4日(土) 香川薬学部以外 11月3日(金) (3) 一般入試 (大学・短大) 選考日 前期A日程 1月30日(火) 前期B日程 1月31日(水) 後期A日程 2月19日(月) 後期B日程 3月7日(水) 後期C日程 3月25日(日) (後期A日程は音楽学部を除く。後期C日程は音楽学部及び短大音楽科のみ実施。)

Table with columns for exam venue (試験場), recommendation (推薦), and exam type (前期A, 前期B, 後期A, 後期B, 後期C). Rows list various departments and locations like Tokushima, Matsuyama, etc.

平成19年度 入学試験

Table for the 2007 University Entrance Examination. It lists departments (学部), courses (学科・コース), and the number of students (編入学定員). It also includes a section for recruitment (募集人員) for various departments.

先輩からの手紙

笑顔を大切に

人間生活学部 児童学科
兵藤 絵理



私は4月から東大阪市立楠根小学校の3年生の担任として勤務しています。一日一日を一生懸命に過ごしてきた3ヶ月ですが、教師という仕事について良かったという思いでいっぱいです。

思い返せば1年前の今頃、同じ夢を持つ仲間と毎日のように集まって勉強し、自分の夢や思いを笑いながら語り、励まし合いました。学校で予想もしない出来事が起こり落ち込んだときも私を支えてくれるものはそうした仲間の言葉や子どもたちの笑顔でした。

コミュニケーションを大切に

工学部 機械電子工学科
奥田 裕太



私は、5月中旬に株式会社さんでんに内定をいただきました。3年生になると

私の薬剤師像

薬学部 医療薬学科
桶川 佳子



「就職活動」という言葉をよく聞くようになり、言葉の意味は分かっても実際に何をしたらいいのか、どういふふうに動けばいいのか不安でいっぱいでした。自分がしたい仕事を決めてい

4月から香川大学病院前の調剤薬局に勤め始めました。まだ研修が多く、患者さんに自分が投薬する段階には至っていないのですが、先輩の姿や、患者さんの声から自分ができるような薬剤師になりたいのか日々考えさせられています。実際に働いてみて、薬の知識はも

就職活動が大事

人間生活学部 人間発達学科
大森 慎司



今年4月、株式会社フジテレビジョンに一般採用され、現在、関東ローカルの「超VIP」という番組の

就職活動について

就職部

イダンスをはじめ、新聞読み方セミナーや集団討論講座を開講し、各種模擬試験等も実施しています。就職活動ではこうした機会をいかすとともに、積極的に就職試験に挑戦しながら自分の進路を考え修正していきます。

今後大学では各種の支援講座等を用意していきます。学生の皆さんの積極的な参加を期待しています。

インターンシップを終えて

総合政策学部 総合政策学科 4年
松木 清佳



金融業界とはどのようなものなのか、どんな仕事をしているのかを知りたく、銀行でのインターンシップに参加させていただきました。手形交換所やローンセンター等の見学をさせていただいた際には、職場の張り詰めた雰囲気がとても伝わってきました。お金を扱

だけ責任感のある仕事をしているのだと思知らされませんでした。銀行では規制緩和に伴い証券や保険の商品も扱うようになっており、私の知らない商品がたくさんあることに驚きました。これまで銀行とあまりかわることのなかった私にとっては、勉強になることばかりでした。また、銀行での仕事内容や商品だけでなく、マネージャーを教えていただいたり、学生同士で商品開発について議論したりする時間もありました。

5日間という短い期間ではありますが、インターン

インターンシップについて

インターンシップは学生が在学中に就業体験をすることにより、職業意識を確立し、勉学への一層の動機づけを図るものとして米国の中心に発展してきた。



トップチームの練習解説を聞くインターンシップ生＝徳島ヴォルティス

我が国では平成9年に閣議決定された「経済構造の改革と創造のための行動計画」の中で、インターンシップが高等教育における人材育成と新規産業の創出など経済構造の改革にも意義が大きいとして国の政策課題に取りあげられた。これ以降、文部科学、経済産業、厚生労働の3省が中心となって支援施策を展開したこともあり、年を追って大学におけるインターンシップが普及してきている。

現在、全国の70%以上の大学が実践方法等に違いがあるものの、その実施に踏み切り、本学でも「インターンシップ推進委員会」を核に関係学部

私は、徳島文理大学音楽学部が男女共学になって3回目の卒業生です。現在は、徳島市富田中学校で教頭として勤務しています。大学時代には、大好きなトランペットの練習やアンサンブルにただ夢中で、あまり将来の事は真剣に考えていませんでした。卒業後、関東の吹奏楽団に在籍しましたが、1年余りで解散となり、そんな時、



「新聞読み方セミナー」

母校や後輩たちのために

昭和54年3月 音楽学部卒業
松浦 孝憲



当時の音楽学部の事務長さんから、中学校臨時教員のお話をいただき、これが私の教員生活のスタートとなりました。その後、徳島県の中学校音楽科教員として採用され、学級担任や吹奏楽部顧問と忙しいながらも大変やり甲斐のある仕事をやってまいりました。また、徳島県教育委員会では、指導主事として教育行政にも携わり、大変貴重な経験もしました。

教頭として任用された時に、文理大音楽学部卒業生で、徳島県内での初めての管理職ということをお聞きし、母校や後輩たちのためにもがんばらなければならぬと思い立ちました。昨年

は、文理大ウインドオーケストラの定期演奏会で指揮をさせていただきました。むらさきホルンのステージに立てて大変光栄に思っています。



就職セミナー「集団討論」講座

クラブ・サークル大会結果

第57回四国地区大学総合体育大会

平成18年度の四国インカレが、6月30日から7月2日までの3日間の日程で開催された。本年度は、香川県下に31大学、約4000名の学生が集い、26競技によって競われた。

本学からは17競技、371名徳島校272名・香川校99名の学生が出場した。

主な結果

- 総合の部（男子第7位・女子第6位）
- ※優勝
- 弓道（団体女子）
- ※総合優勝
- 少林寺拳法（男・女）
- ※第2位
- バレーボール（女子）
- 陸上・やり投げ（個人）
- 渡辺良幸

徳島新聞 「暮石良子 ボランティア助成金」 受賞

私たち学生ボランティア部は、現在60名の部員で活動しています。主な活動内容は、障害者施設「春園」、軽度の知的障害のある子どもが集まる施設「なのはな」へ月に1回の割合で訪問し、ゲームや遊戯をしています。また、徳島ヴォルテイスのホームゲームにボランティアスタッフとして参加したり、献血キャンペーン時に献血の呼びかけなどを他校と協力して活動しています。

- ※第3位
- 剣道（団体男子）
- 弓道（女子個人）
- 島田由美子

2006 第1回オープンキャンパス開催



オープンキャンパスへおいでよ

第1回オープンキャンパスを7月15日（徳島キャンパス）、7月16日（香川キャンパス）に開催した。当日は多くの高校生や保護者などが参加し、施設・設備の見学や在学生と共に学科体験を楽しむ姿が見られた。「教職員や実行委員、在学生の対応がとっても親切だった」「楽しかったので次回も参加したい」と参加者は満足した様子であった。

学生スタッフ「オープンキャンパス実行委員会」による企画・運営・案内は、高校生や保護者に近い立場で接することができ、参加者に好評であった。実行委員は、当日黄緑色のオリジナルデザインのパロシャツを身につけ、教職員と一体となって大学を紹介していた。

クラブ・サークル紹介

弓道部女子

先日行われた四国インカレにおいて、女子団体の部で優勝することができました。昨年、一昨年の優勝しており、今年の大会は3連覇が掛かっていました。全体はもちろん女子メンバー5人は大きなプレッシャーを感じていました。女子の目標として、練習の時から常に12射9中以上を掲げ、日ごろから高いレベルに保っておくように意識しました。しかし、練習では、5人の調整がうまくいかず納得できる結果はあまり得ることができませんでした。弓道というスポーツは技術面はもちろん大切ですが、精神力が大きく成果に影響するスポーツです。どうか



今回の大会では、1・2年生がとてもしっかりと準備でき、これからの試合が期待できるのではないかと感じました。また、8月中旬に名古屋で行われる全日本の大会では、昨年4位と一歩

フットサル部

入賞に届かなかったものの、今年こそは入賞をめざし、インカレで学んだことをいかし、頑張りたいと思います。今回、部員やOBOGの方々ははじめ多くの方に応援を頂き、精神的に大きな支えとなりました。感謝すると共に、これからも良い結果を出せるよう技術面、精神面共に鍛えていきたいと思っております。

僕たちフットサル部は部員40名程度で現在活動しております。今年の5月までは同好会として活動してきて、サークルとして遊びで活動していたのではなく、チームとしてフットサルの各種大会に出場、特に四国インカレは優勝をめざして活動してきました。部員の熱意といろいろな人の協力により、今年の5月にようやく部員昇格することができました。現在は週に2〜3回練習しています。フットサルを本格的に始めた当初は、大会に出てもなかなか結果が出ないということが多かったのですが、日々の練習により着実に力を付けることができています。最近では大会でも結果を残せるようになってきましたし、一昨年は優勝を経

験する事もできました。僕らの今一番の目標は、四国インカレでの優勝です。本年度の四国インカレが先日、香川県で行われ、結果に終わったので、今年こそは必ず「優勝」と意気込んで臨んだものの、あと一歩のところを残念な結果に終わってしまいました。他の大学とも力の差はほとんど無く、「優勝」というものが手に届きそうだったのが、本当に残念でした。あの日のみんなの涙や、悔しい気持ちやバネに王座奪還に向けて頑張ってきた練習にしたいと思っております。



大学祭

平成18年10月20日〜10月22日

8月、10月のオープンキャンパスも、入試や奨学金、カリキュラムについての相談ができる「相談コーナー」や学部学科の教員や在学生と触れ合いながら、授業、実験・実習などを行うことができる「体験学習」の他にも「AO入試対策講座」や「学食体験」、「ミニコンサート」など趣向を凝らした企画をしている。ぜひ足を運んで体験していただきたい。

- 第2回 8月8日徳島
- 第3回 8月9日香川
- 第4回 10月8日徳島
- 10月9日香川

平成17年度の学園祭は強風などのアクシデントがあったにもかかわらず大盛況だった。今年の山城祭実行委員会は、その経験をいかして、これまで培われてきた伝統を守りつつ、日頃の学習の成果を十分に発揮した学園祭にできるように力を入れて取り組むようになっています。ご協力をお願いいたします。



◆福岡県人会
私たち福岡県人会は、幹部4人、全体約40名ほどで活動しています。昨年立ち上げたばかりで、最初は他の県人会と比べると規模も小さかったのですが、現在では、徳島大学の福岡県人にも参加するようになり、活動も盛んになってきました。今後は、県人会のメン

◆徳島県人会
学生たちは趣旨を解し、年々活動も活発になっていく。学生たちの県人会活動を紹介する。

このように楽しい企画をいろいろと考へ活動してまいります。また2カ月に1回のペースで学内の掲示板にポスターを貼っています。愛媛県人会に参加したい方は、アドレスも記載してありますので気軽にメールしてください。みんなで思いっきりキャンパスライフを楽しみましょう！

県人会

徳島キャンパスにも学生駐車場！

学生、保護者の皆様から要望のあった学生駐車場については、本年4月から徳島キャンパスにも200台の駐車可能な学生駐車場を設置した。学生駐車場は大学構内の正門南駐車場、大学西門沿いの道路に面した西門西駐車場及び学生寮テニスコート南駐車場の3カ所。

を勘案して仮許可証を発行し4月下旬より使用を許可した。そして、5月には徳島東警察署交通安全課の方による交通安全講習会を実施し、講習会受講者に対して駐車許可証を発行し、駐車を許可した。本年度は127名が駐車場を利用しており、今後も新入生を対象に学生駐車場を供与していくこととしている。

◆県人会活動
本学における学生の県人会活動は、古くから数県で行ってきた。近年、大学の発展と共に、全国から学生が入学し、学生の間から県人会組織の設立を望む声が高まりだし、それを維持し続けるだけでは激しい時代の変化には対応できません。現状を打破し、さらなる発展に向け、みんなで頑張りたいという思いが込められていきます。

◆愛媛県人会
私たち愛媛県人会は、登録メンバーおよそ800人です。毎月平均20人から40人ぐらいの学生が参加しています。活動内容としては、毎月1回のペースでバレーボール大会・運動会・ボウリング大会などを行い、その活動を通過して、楽しく親睦を深めています。

また、その他にもイベントは充実していて、夏にはキャンプに行ったり、秋には山城祭に参加し模擬店を出したりしています。昨年は模擬店だけではなく、女の子たちがチームを作り、ステージでチャリィディングも行いました。そして冬には、スノーボード旅行にも出かけます。今年の2月には長野でスノーボードをした後、名古屋に立ち寄り観光もしてきました。